

高齢者等居住住宅改修に伴う固定資産税減額申告書

年 月 日

宇 部 市 長 様

(家屋所有者) 住 所 _____

氏 名 _____

連絡先 _____

下記家屋の高齢者等居住住宅改修工事を施工しましたので、固定資産税の減額について申告します。

家屋の所在			
建築年月日	年 月 日	登記年月日	年 月 日
床面積	m ²	居住用面積	m ²
改 修 費	(A) 円	工事完了年月日	年 月 日
交 付 金 等	(B) 円	対 象 金 額	(A) - (B) 円
建物の種類		家 屋 番 号	※
<p>次のいずれかに○を付けてください。また、家屋所有者の方以外が該当する場合、その方の住所、氏名もご記入ください。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>住 所 _____</p> <p>氏 名 _____</p> </div> <div style="width: 50%;"> <p>1 65歳以上の者</p> <p>2 要介護認定又は要支援認定を受けている者</p> <p>3 障害者</p> </div> </div>			
<p>工事完了後3カ月以内に申告書を提出できなかった場合の理由欄</p>			

※ この申告に関し必要があるときは、市が保有する情報を市内部において調査・使用することに同意します。

次ページの注意事項を読んだ上でご記入ください。

※ 工事完了後3ヶ月以内に家屋所有者の住民票の写し、家屋所有者の方以外が65歳以上の場合その方の住民票の写し、要介護、要支援、障害者の認定を受けていることの確認できる書類、工事明細書、領収書及び改修工事箇所の写真を添付の上、資産税課家屋係まで提出してください。

※ 「交付金等」欄には次のいずれかに該当するバリアフリー改修工事で、地方公共団体からの補助金等の交付、居宅介護住宅改修費の給付、又は介護予防住宅改修費の給付がある場合、その合計額を記入してください。

- 1 廊下の拡幅
- 2 階段の勾配の緩和
- 3 浴室の改良
- 4 便所の改良
- 5 手すりの取付け
- 6 床の段差の解消
- 7 引き戸への取替え
- 8 床表面の滑り止め化

なお、「交付金等」欄に記載がある場合、その金額を確認できる書類も提出してください。

対象金額(A)－(B)が50万円以上（平成25年3月31日までに改修工事に係る契約が締結された場合は30万円以上）の場合、100㎡分までを限度として、翌年度分の固定資産税が3分の1減額となります。

※ 「建物の種類」欄には一戸建て、マンション、アパート等を記入してください。

※ 「家屋番号」欄は記入される必要はありません。

※ 問合せ 宇部市資産税課家屋係 TEL:0836-34-8195
